

第4号様式（第8条関係）

議 事 録

会議名	平成26年度 第2回 文化財保護委員会会議		
日 時	平成27年2月16日（月）午前10時より	開催形態	公開
場 所	役場分庁舎会議室（電算会議室）		
出席者	委員：木村勇（会長）、玉園篤敏（副会長）、入澤章、佐原慧、藤井孝 事務局：大澤教育長、米山教育総務課長、小林主査、奥谷主査 傍聴者なし		
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・報告事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) 第61回文化財防火デーについて (2) 大（応）神塚学術調査について (3) 町指定重要文化財管理謝礼について ・議題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 町指定重要文化財候補リスト作成について 		
議 事	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ 木村会長 大澤教育長</p> <p>3 報告事項</p> <p>(1) 第61回文化財防火デーについて 事務局より説明。</p> <p>(2) 大（応）神塚学術調査について 事務局より、平成26年11月の「さむかわの古墳」講演会の際に講師の（公財）かながわ考古学財団柏木氏の指摘が発端となり計画されたこと、今後国県や所有者と協議し計画を進めていくことを説明。 （委員）過去の調査では遺物が寒川神社となったが今回はどうなるのか？ （事務局）まずは県の帰属となり、最終的には町に譲渡される。 （委員）調査による墳丘等への影響は？ （事務局）学術調査なので、数メートルのトレンチ調査とするので、墳丘への影響は最低限のものとしたと思う。 （委員）作業委託業者が年度ごとの落札業者となるが、継続性等問題な</p>		

いのか？

(事務局) 町教育委員会主催で職員が調査員として従事し、かながわ考古学財団の方も調査指導協力していただけるので問題ないと考えます。

(委員) 明治期の調査は寒川神社が主体となっていたが、今回は寒川神社と何か話しあいとかはあったのか？過去の遺物は寒川神社にあるので、連携したほうがよいのでは。

(事務局) 現在は管理者と、町との間で実施するものなので、寒川神社とは話しはしていない。しかし、過去の関連もあるので今後寒川神社とも連携できる部分はしていきたいと思う。

(3) 町指定重要文化財管理謝礼について

事務局より説明

(会長) 建造物の木造の大小の基準等あるのか？

(事務局) 現在の指定文化財で木造建造物が2点あり、その大きさ、1点は神社本殿で、もう1点は小型のお堂で分けた。今後木造建築物が増えるようなら基準等考えたい。

4. 議題

(1) 町指定重要文化財候補リスト作成について

事務局より、町内指定重要文化財の現状等説明。まず今回候補にあげたものをたたき台として、各委員の意見を取り入れ、次回会議まで1次候補を作成し、最終的には精査したもので最終候補を作成していきたい。1次候補には多岐な視点からリストアップしていただきたい。また、過去に指定とならなかった物件も再度候補リストに入れたほうが良いかお伺いしたい。

(会長) 小谷の観音像は何度か指定にふさわしいか聞かれた。

(委員) 過去に理由があったかもしれないが、もう一度検討しても良いのでは。固定観念をもたなくてもよいのでは。

(委員) 時間もかなりたっているので、一考してもよいのでは。
→過去の物件も再度候補リストにあげ考察をしていく

(委員) 所有者が指定文化財とすることを納得してくれない場合もある。所有者を説得し、指定する価値があるものは指定していくことも大切である。

また、自然系の物件については過去文化財保護委員会でも研究した経緯があるが、方向性はでなかった。倉見神社夫婦櫓など傷みが見られる。今後の保存問題もあるが、基本的には所有者さんをお願いしていくしか

	<p>ない問題ではある。</p> <p>(委員) 委員と所有者の両方の立場から言うと、文化財としての価値と、管理の気持ちが反比例していくのでは。行政にあずけたりすれば良い管理になるのではと言ってあげたい。しかし、自分のものでなくなるのではという不安もあるのでは。何か力になればと思う。</p> <p>(会長) 文書館にあずければ古文書など燻蒸もしている。</p> <p>(委員) 古文書はあずけた。多くの人が見られるのは良いこと。</p> <p>(委員) 古文書も指定候補としては。入澤家、皆川家など古文書など。自分でもっていても管理等こまるが、手のとどかない所へいってしまうという不安もあるだろう。</p> <p>(委員) 水とみどりの町ということで、現在は夫婦櫓しかないが、寒川小学校 100 年桜など自然に関わるものもあって良いだろう。さがすことも大切。</p> <p>(委員) 1 本の木だけではなく、エリアや地域で指定、例えば寒川神社の森など。また副作用として、大きい木だと枯れ葉がでると、木を切れという人もいる。自然教育も必要。</p> <p>(委員) 古民家、大正時代の建物などピックアップし町で把握しておく必要がある。</p> <p>(委員) 藤沢市では旧名主の家などを移築している。情報として把握しておく必要はある。</p> <p>(委員) 茅ヶ崎では和田家など指定し保存している。古いものは寒川には無いが、井上有一氏の家などは残っている。芸術家の業績としての価値がある。</p> <p>(委員) 明治村には夏目漱石がいた家などがある。時代的価値だけでなく、物語があるものも評価の対象である。</p> <p>(事務局) 次回の会議までに、ご意見をいただき 1 次リストを作成していきたいのでよろしく願いいたします。</p> <p>5. その他 特になし</p> <p>6. 閉会 玉園副会長</p>
資 料	<p>※ 資料</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 平成 26 年度文化財防災訓練等実施状況報告 2 大(応)神塚古墳(寒川町No.8 遺跡)学術調査計画 3 町指定重要文化財管理謝礼について

	<p>4 寒川町指定重要文化財一覧</p> <p>5 指定重要文化財種別別一覧</p> <p>6 寒川町指定重要文化財現状</p> <p>7 寒川町指定重要文化財候補一覧</p>
<p>議事録承認委員及び 議事録確定年月日</p>	<p>会長 木村 勇（平成27年3月13日確定）</p>